

# 平成28年度「宮城県障害者施策推進基礎調査」について

## 1 調査の概要

目的	みやぎ障害者プランに盛り込むべき支援ニーズ・施策の把握 ※ 前回プラン策定時(H21年度)も同様の調査を実施																				
方法	郵送・インターネットによるアンケート調査																				
期間	平成29年1月25日～2月19日（平成29年3月中に結果をとりまとめる予定）																				
対象者	県・仙台市発行の障害者手帳所持者4,000人（属性分けの上、無作為抽出）																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>身体障害</th> <th>知的障害</th> <th>精神障害</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障害児</td> <td>817</td> <td>754</td> <td>118</td> <td>1,689</td> </tr> <tr> <td>障害者</td> <td>891</td> <td>568</td> <td>852</td> <td>2,311</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,708</td> <td>1,322</td> <td>970</td> <td>4,000</td> </tr> </tbody> </table>		身体障害	知的障害	精神障害	合計	障害児	817	754	118	1,689	障害者	891	568	852	2,311	合計	1,708	1,322	970	4,000
	身体障害	知的障害	精神障害	合計																	
障害児	817	754	118	1,689																	
障害者	891	568	852	2,311																	
合計	1,708	1,322	970	4,000																	
その他	標本抽出、回収アンケートの分析等、専門性の高い業務を民間企業に委託																				

## 2 調査に当たっての留意点

### (1) 標本抽出の考え方

- ▽ 手帳所持者数の母数は「**身体障害のある大人**」が大多数（約70%）を占めるが、「**障害の種類**」「**障害児**」のニーズ把握のため、標本抽出を調整
- ▽ 居住圏域別では、**仙台市在住者が多数**（約42%）を占めるが、**圏域ごとのニーズの差異**（都市部との差異）を検証するため、標本抽出を調整

### (2) 統計的信頼性の確保

- ▽ 分析の主軸を「**手帳**（障害種別）」、対の軸に「**性別**」「**等級**」「**年齢**」「**圏域**」を設定  
→ 一定的信頼性がおけるサンプル数（**50サンプル**）を確保できるよう調査対象数を調整

手帳	性別		等級			年齢※						圏域									
	男	女	1・2級	3・4級	5・6級	0	7	16	19	35	50	65	仙台市	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	
身体						6	15	18	34	49	64										
知的	〃	〃	A	B	〃	1のセルごとに						分析軸が最多(24)の圏域では、回収率50%で									
精神	〃	〃	1級	2級	3級	50サンプル以上確保						83サンプル回収見込み									

- ※ 就学状況による障害児の支援特性を把握するため、18歳以下を**未就学児**（～6歳）、**小中学生**（7～15歳）、**高校生**（16～18歳）で区分

### (3) 回答者の負担軽減・回答率向上

- ▽ 設問を厳選（前回最大66問）→ **今回36問**（障害児の設問数は**33問**）
- ▽ **点字挨拶状**の添付や**SPコード**の付与、レイアウト等の配慮を実施
- ▽ **パソコン・スマートフォン**での回答を可能とする**ハイブリッド調査**を実施（**障害のある人のICT利用状況**も併せて把握）

### (4) 集計等の効率性向上

- ▽ 調査票に回答者の「**手帳**」「**等級**」「**性別**」「**圏域**」を判別できる**バーコード**を挿入

## 3 設問構成

### (1) 設問の考え方

- ▽ **障害児の「教育」、障害者の「就労」**分野以外は、共通の質問
- ▽ 重点施策(案) ①**差別解消** ②**経済的自立** ③**環境整備・人材育成** の質問を特出し
- ▽ 行政の最優先課題に係る設問(上位3つ)を設定し、**支援ニーズの優先度**を把握

### (2) 共通の質問

基本情報	記入者／性別／年齢／障害者手帳の種類・等級
所得保障	本人・世帯収入／本人の収入種別／年金・手当／年金・手当で困ること
医療	通院の頻度／訓練・リハビリの利用状況／医療受診で困ること
福祉	福祉サービスの利用状況／福祉サービスの利用で困ること
住まい	現在の住まい／将来暮らしたい場所／同居者
日常生活	平日の日中活動／日常生活の支援／外出の頻度／外出の目的／外出に要する支援
障害者差別	差別解消法の認知／差別の経験の有無／差別を受けた場所／差別の内容
相談	相談相手／相談内容
災害	単独避難の可否／単独避難ができない理由／災害時の不安／優先すべき災害対策
優先施策	行政に最優先で取り組んで欲しい施策(上位3つ)

### (3) 障害児のみの質問

教育	就学状況／学校生活の困りごと／放課後・休日の困りごと／卒業後の進路／今後の不安
----	---

### (4) 障害者のみの質問

福祉	障害支援区分
就労	仕事の勤務形態／仕事の業種／収入月額／就労期間／仕事で困ること

## 4 現時点の回収状況（2/7時点）

	発送数	回収数			回収率
		アンケート票	インターネット	合計	
障害児	1,689	426	55	481	28.5%
障害者	2,311	651	41	692	29.9%
合計	4,000	1,077	96	1,173	29.3%